

令和3年5月12日

京都市長
門川 大作 様

公明党京都市会議員団
団長 湯浅 光彦



新型コロナワクチンの円滑な予約・接種の実施に向けた緊急要望

本市においては、ワクチン接種予約受付が75歳以上の方が4月26日、65歳から74歳の方についても5月10日から開始されたところであるが、現在、病院・診療所への予約が集中し予約が困難な状況にある。同時に、コールセンターへの問い合わせも混雑していることから、ワクチン接種に対する市民の不安が増している。

国は必要なワクチン確保ができたとして、これから自治体へのワクチン供給数を増やしていく方針である。本市として、ワクチン接種体制の充実強化を図り、円滑な予約・接種の実施と正確な情報発信によって、早急に市民の不安を解消することが求められている。

については、新型コロナワクチン接種の円滑な実施に向け、下記の対策に強力に取り組むことを強く要望する。

記

1. ワクチンの確保予定数、接種時期の見通しなどを可能な限り市民へお知らせすること。
2. 医師会と連携し、個別接種可能な病院・診療所の公表数を増やすよう努めること。
3. 集団接種の予約が円滑に行えるよう、予約受付体制を整えること。電話・FAX 予約に加え、ネット・LINE も利用できることから、高齢者にもわかりやすい予約方法を適切に周知すること。
4. 集団接種が円滑に実施できるよう、人員や機材、体制を整えること。あわせて、できる限り集団接種会場の拡充に努めること。
5. 市民からの問い合わせに速やかに対応できるよう、コールセンターの体制強化を図ること。
6. ワクチン接種に際し、基礎疾患や副反応などの懸念に対し、市民の不安が解消されるよう丁寧な情報発信を行うこと。
7. 障がい者等に対し、障がい特性に応じた合理的配慮の提供と情報周知及び公的な福祉サービスによる支援を円滑かつ柔軟に行うこと。

以上